

# 定期テスト・心がまえ12か条

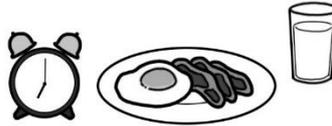
## テスト前3か条

- 1 テスト範囲を確認し、計画的に勉強を進めます。



わからない内容はどんどん先生に質問して理解しておきましょう。

- 2 体調を万全に整えテスト当日を迎えます。



睡眠をとり、朝食を食べ、脳がフル回転できるようにしましょう。

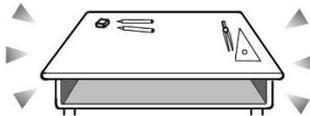
- 3 休み時間は最後のまとめ。この10分間が大切です。



直前の休み時間はトイレをすませ、最終チェックをしましょう。

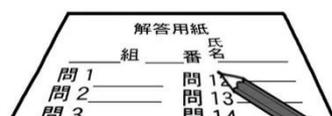
## テスト中6か条

- 4 机の中は空。机の上は筆記用具やコンパス・定規だけ。



筆記用具以外の不必要なものはすべてしまいましょう。

- 5 何よりも先に、組・番号・氏名を書きます。



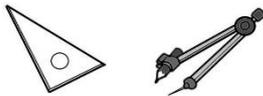
問題用紙と解答用紙に、まず組・番号・氏名を書きましょう。

- 6 あせらずにできる問題から解き始めます。



あわててすぐに答えを書き始めず、問題をよく読んで、できる問題から解き始めましょう。

- 7 用具の貸し借り、キョロキョロよそ見は厳禁です。



コンパスや定規などの用具の準備を忘れないこと。おしゃべりやよそ見を絶対にはいけません。

- 8 時間いっぱい全力を尽くす。見直しもテストのうちです。



答えを全部書いてしまっても、何度も見直して時間いっぱいテストに取り組みましょう。

- 9 ハプニング発生!! 黙って拳し、先生の指示を受けます。



消しゴムを落とした、質問がある、トイレに行きたくなった……。そんな時はあせらず先生に伝えましょう。

## テスト後3か条

- 10 終わったテストのことは考えず、次のテストの最終チェックをします。



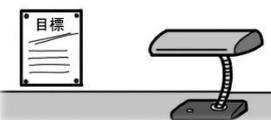
「できた」「間違えた」と一喜一憂しても始まりません。次のテストの準備をしましょう。

- 11 テストが返されたら、ことごとく誤答分析を必ず行います。



テストで大切なのは、間違った問題をやり直して完全に理解することです。

- 12 反省を次に生かす。次回の定期テストの目標を決めます。



目標を紙に書いて机の前に貼るなどすると効果的です。